

★ メイン情報 ★

■猛暑到来！目の前で人が倒れたら…
現場での救命処置で助かる命があります！

油断大敵 ⚠️ 夏場は心筋梗塞になりやすい

大量の汗をかいて脱水状態になると血液が濃縮されて血栓がつくられやすい状態になるため、心筋梗塞のリスクを高めます。こまめな水分補給を心がけ、心臓を守りましょう。



心筋梗塞は冬に多いと思っていたけれど夏も危険なんだね。



もし目の前に心肺蘇生を必要とする人がいたら？

平成16年7月1日より、非医療従事者による自動体外式除細動器（AED）の使用が認可されました。事故等で呼吸が出来ない人がいる場合は心肺蘇生やAED（自動体外式除細動機）を使用して心臓のリズムを戻すことが重要です。救急車到着までの間、1分1秒でも早く心肺蘇生をすることで救える命があります。



でも…AEDをどうやって使えばいいんだろう？

AEDの使用までの流れ

①反応を確認

- ・肩を軽くたたき、大きな声で呼びかけ意識があるか確認し反応がなければ②へ。

大丈夫ですか！



④胸骨を圧迫する

- ・胸の真ん中を約5cm 1分間に100～120回のテンポで強く押す。

力強く！！



②救急車とAEDの手配

- ・周りの人へ声掛けし救急車と最寄のAED設置施設へ手配を依頼する。

119番を！

AEDを！



⑤AED到着

- ・ただちに電源を入れ機器に記載されている位置を確認し装着する。



③呼吸の有無を確認

- ・胸と腹部の動きを見る。（10秒以内）
- ・呼吸が普段通りなら横向きに寝かせ救急車を待つ。
- ・呼吸なしや不規則な呼吸の場合には④へ。

呼吸がおかしい！！



⑥除細動（電気ショック）

- ・患者の体に触れている人がいないか確認しショックボタンを押す。
- ・AEDのガイダンスに従い、救急車が到着するまで④と⑥を繰り返し行う。



AED 使用のための講習

厚生労働省は、AED が必要な場合に AED を有効利用できるように、AED 使用のための講習を一般市民が積極的に受講することを推奨しています。AED 使用のための講習を受講する方が増えることで、心停止者の安全を確保したうえで救命に取り組むことができることと、その結果、救命率が向上することを期待しています。

実際に使用する時に慌てないためにも定期的に受講しておきましょう。

《日本赤十字社 救急法 基礎講習》

日本赤十字社が開催する基礎講習では、手当の基本、人工呼吸や心臓マッサージの方法、AED を用いた除細動等を学ぶことができます。

Q. 参加方法は？

A. 申し込みは、日本赤十字各支部ごととなります。講習の日程、会場など詳細情報に関しては、各支部ホームページの「講習」に関するページをご覧ください。

◆日本赤十字 各支部ホームページ 講習リンク先一覧◆
<http://www.jrc.or.jp/search/study-link/index.html>

「日本赤十字社東京都支部」の場合…

対象：満 15 歳以上の健康な方

受講費：1,700 円（受講費 1,500 円＋手数料 200 円）

申し込み方法：インターネットまたは往復はがき

赤十字支部は日本全国にあるみたいだね！



使用方法については製造メーカー等でも定期的に講習が行われているんだって。さっそく調べてみよう！！

AED 日常点検の内容

AED を保有している場合、AED の日常点検を行きましょう。

①使用可能かどうかの確認

AED には、AED の状態を確認するためのインジケータがついています。日頃から AED の状態を確認しましょう。

②消耗品の交換時期の確認及び適切な交換

AED に使用されているバッテリーや部品は正常に動作する期間が決まっているため、使用期限を確認し、適切に交換しましょう。

インジケータが異常を示していたり、消耗品の交換時期が不明な場合、取扱説明書の確認や販売業者やメーカーへ確認をしましょう。

参考：AED を点検しましょう！（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iyakuhin/aed/index.html

いざという時に使えるよう、日頃からメンテナンスをしっかりとしよう！
AED もアルコール検知器もね！



★ プチ情報 ★

■ プチ飲食物反応実験～アイスクリームを食べてみた～



夏といえばアイスクリーム！アルコール反応は出るのかな？
実際に食べて実験してみたよ。



アイスクリームにも、アルコールが含まれている？

飲食物などの中には、アルコールそのものが含まれていたり、製造・加工過程でアルコールが使用され、そのアルコールが微量に含まれているものがあります。当社のアルコール測定器では、アルコール分を測定するため、「飲酒によるアルコール（呼気アルコール）」だけではなく、「飲食物に含まれているアルコール（口腔内残存アルコール）」にも反応します。

今回は、夏の特別号として、調査対象をアイスクリームに絞り、反応調査実験を行ってみました。

検証条件

- ・ センサー種類：燃料電池センサー
- ・ 検証器：ALC-PRO II
- ・ 濃度測定方法：呼気中濃度測定
- ・ 測定器検出範囲：
0.050mg/L ～ 2.000mg/L（スタンダード仕様）
※0.049mg/L 以下は 0.000mg/L 表示となります。

※本検証結果は血流を通して肺胞から採取された呼気アルコール (breath alcohol sampling) ではなく、口腔内に残っている物質に反応 (mouth alcohol sampling) した結果です。医薬品に関する検証は、胃液と同程度の希塩酸に対象物を溶かし、そこに呼気を通して経時計測した結果です。

【アイスクリーム 飲食物反応調査実験】

商品名	反応数値 単位：mg/L		
	直後	1分後	3分後
あいすまんじゅう	0.000	0.000	—
ガツン、とみかん	0.000	0.000	—
ガリガリ君リッチ チョコミント	0.092	0.000	0.000
クーリッシュ バニラ	0.000	0.000	0.000
ジャイアントコーン チョコナッツ	0.065	0.000	0.000
牧場しぼり<芳醇ラムレーズン>	0.135	—	0.000
雪見だいふく	0.000	0.000	0.000

飲食物による アルコール数値検出後の 基本的な運用方法

飲食物に起因するアルコール数値検出後の基本的な運用としましては、流水でうがい後、15分以上時間を空けてから測定することで、口腔内のアルコールが除去されます。



飲食物は、製造・加工過程でアルコールが使われている場合があるんだって。
飲食直後は測定を控えるか、うがい後、15分ルールを徹底しよう！



ZERO の助太刀リニューアルのお知らせ



ZERO の助太刀は来月号からリニューアルします。新生・ZERO の助太刀をお楽しみに！



東海電子株式会社 事務局
東京都立川市曙町 2-34-13
オリンピック第3ビル 203号室
TEL：042-526-0905 FAX：042-526-0906
<http://www.tokai-denshi.co.jp/>

